

(別記第1号様式)

府 営 住 宅 優 先 入 居 申 込 書

京都府知事 様
京都府住宅供給公社理事長 様

年 月 日

ふりがな
氏名

この申込書の記載内容が事実と相違するときは、申込を無効とされても異議のないこと及び申込者又は同居しようとする親族が現在暴力団員ではなく、府営住宅等入居後も暴力団員とならないことを誓約し、次のとおり申し込みます。

また、入居者資格についての関係機関への照会に同意します。

申 込 者	申 込 区 分	犯罪被害者等						
	現 住 所							電 話 携帯電話
	ふ り が な 氏 名			生年月日 (年齢)	年 月 日生(歳)			
	ふ り が な 通 称 名	*通称名を使用される場合のみ御記入ください。						
	勤務先の名称 所 在 地	電 話						
入 居 者 及 び 同 居 親 族	ふ り が な 氏 名	続柄	生年月日 (年 齢)	性別	職 業	所得金額	同居・別居 の別(現在)	
		本人				円		
			年 月 日生 (歳)				同居・別居	
			年 月 日生 (歳)				同居・別居	
			年 月 日生 (歳)				同居・別居	
			年 月 日生 (歳)				同居・別居	
希 望 団 地 名		番 号 名 称						
					※受 付 印		※処理番号	

備考 1 該当する事項を○で囲んでください。
2 ※印の欄は記入しないでください。
3 申込書、その他必要書類の内容が事実と違う場合は、失格となる場合があります。

◇個人情報の取扱いについて
個人情報の取扱いについては、個人情報保護法を遵守します。
府営住宅優先入居申込書及び添付書類に記載された個人情報については、京都府及び京都府から委託を受けた事業者が府営住宅の優先入居資格審査等、入居者決定に係る事務の範囲内において利用します。

犯 罪 等 被 害 確 認 票

被 害 日 時	年 月 日 (曜日) 午前・午後 時 分 ころ
被害に遭った 場所等	
被 害 の 概 要	
犯罪等被害者 との関係	1 本人 2 家族（遺族） { ※詳しく }
届出先の警察 署及び担当課 ・係名等	年 月 日 警察署 課 1 告訴 2 被害届 係（担当者 ）に 3 口頭による届出

確認への同意

私は、上記のとおり犯罪等の被害に遭い、府営住宅への優先入居手続をとることになりました。

この申込書の記載内容が事実と相違するときは、申込を無効とされても異議ありません。

また、上記被害の内容やその後の処理状況及び入居者資格についての警察署等関係機関への照会に同意します。

年 月 日

入居申込者

氏名

- （注意）
- 1 該当する番号に○印を付けてください。
 - 2 犯罪により精神的な後遺症が生じ医学的に居住することができなくなった場合は、医師の診断書を添付してください。